

学校だより



「みなみっ子」

伊丹市立南小学校
校長 植松 俊二

2学期は、感動が溢れる学校に

長い夏休みも終わり、いよいよ、2学期が始まりました。始業式の日には、みなみっ子が、元気な声で「おはようございます！」とあいさつしながら登校する姿がたくさん見られ、とても嬉しく思いました。また、1学期にお話ししたあいさつのレベルもますます高くなってきました。レベルアップのポイントは、①自分から②はっきりと③気持ちを込めて④お世話になっている人にも⑤あいさつに添える温かい言葉 の5つでしたね。今後のさらなるレベルアップに期待します。

さて、2学期は、運動会、遠足、自然学校（5年）、音楽会など、楽しく心が揺さぶられる行事が目白押しです。みなみっ子は、そんな行事を通して、ますます大きく成長してくれると思います。

そんな2学期を過ごす上で、みなみっ子には、『感動』を味わってほしいと思います。『感動』とは、「深く物に感じて、心を動かすこと」です。南小学校では、「感動できる子、感動させる教師、感動が溢れる学校」を目指しています。

そこで、みなみっ子には、**3種類の感動**をこの2学期に感じてほしいと思います。

1つめは、『**自分**』に感動することです。2学期の様々な行事や授業を通して、「今までできなかったことができるようになった」とか「新しいことを覚えた」など、自分自身の頑張りや成長に感動して欲しいです。そして自分に自信をもち、自分を大好きになってください。

2つめは、『**ともだち**』に感動することです。行事や学校生活は、ひとりでは、できませんし、楽しくありません。行事や学校生活を通して、友だちとともに、失敗しまづきながら、様々な困難や試練を乗り越えてほしいです。そうした中で、仲間の頑張りや優しさ、有り難さに気づき、『友だち』に感動してほしいと思います。

3つめは、『**南小学校**』に感動することです。南小学校には、『自分』や『ともだち』以外のみなみっ子や、たくさんの先生もいます。自分より上の学年、下の学年、他の学年の頑張りや活動に感動してほしいです。そして、南小学校を『感動が溢れる学校』にし、みなみっ子全員が南小学校のことを大好きになってくれることを期待します。



北門の工事が終わりました

夏期休業中に行っておりました北門の工事が終わりました。今後、デイサービス利用のお子様の引き渡しを北門で行っていきたいと思います。これにより、デイサービス車両の駐車スペースが確保できるようになり、お子様の引き渡しをより安全に行えるようになります。実際の運用開始については、デイサービスの利用状況調査を行い、各事業所との調整後になります。詳しくは別途、お知らせします。

学校がありますよ！

南小学校校区の公園では、野球やサッカーなどのボール遊びが禁止されているところがほとんどです。ボール遊びがしたいなら、学校がありますよ。放課後の学校では、南サッカークラブが練習している時もあります。



ですが、空いている時間や場所でボール遊びができます。放課後は自転車でも構いません（ただし置き場所が決まっています）。安全に気をつけて、学校で思いっきりボール遊びをしてください。

新しい先生の紹介

これまで4年生の理科を担当していました中田響子（なかた きょうこ）先生が8月31日から産休に入られました。その後任に新しく 増田 典彦（ますだ のりひこ）先生が着任されました。中田先生に代わって4年生の理科と算数のTTを担当します。どうぞ、よろしくお願いします。

